

おあしす



特定医療法人 南山会

親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2022

7

第36巻7号
(通巻419号)



尾白川溪谷は南アルプスの名峰・甲斐駒ヶ岳から流れ出す、日本名水百選にも選ばれた清冽な流れを持つ美しい溪谷です。エメラルドグリーンの淵が美しい千ヶ淵を始めとし、釜を作りながら三段になって流れ落ちる神蛇滝、溪谷の最深部を流れる不動滝など、いくつもの美しい滝や淵があります。しかし尾白川溪谷の特徴は花崗岩が風化した白い河原の砂です。花崗岩は白い石英が主体の岩石で、河原の砂浜が白いのはこれが風化したものだからです。真夏でも水は冷たく、流れ落ちる滝しぶきを浴びると身がすくみます。みなさんご存知「サントリー南アルプス天然水」のふるさとでもあります。写真は三の滝です。

峡西病院の理念

「その人らしさをともに創造する」

人生の新しい目的や意味を一緒に考え、
より良い人生を伴走していく



法人部署紹介

診療グループ

診療グループは医師の所属する部署です。以前は医局と呼ばれていて、その長は医局長と称していました。しかし、病院の組織を改編し、各病棟をグループと呼ぶようになった時から、医師の部署も診療グループと名前を変え、その長も診療グループのリーダー（これまでリーダーが不在でマネージャーがリーダーを兼ねていましたし、今後当面そうだと思います）と称するようになりました。

医療の業務は、日常の臨床場面においては何かが起こった後に、受動的にそれに対処するということが多くなります。医師も例外ではなく、様々なことに対処するために各自の勤務内容は、大まかな部分は決められているものの、細かい部分については各自の裁量に任されています。ですので医師同士のコミュニケーションをとるために、毎週1から2時間程度の会合を持っていきます。ここでは新たな患者様の情報の共有や、診断、治療についての検討、診療に関する検討などが行われています。またこの場において、新たな薬剤の説明を聞いたり、その導入を検討します。ときには他の部署の職員が加わり、新たな業務の医師への説明などがなされることもあります。

当法人の医師は、今年度は7人の常勤医、外来や病棟を担当する8人の非常勤医、当直のみを担当する5人以上の非常勤医からなっています。これらの医師はその出身地、年齢、趣味、嗜好などは多岐にわたり、各々が得難い特徴を持っていきます。蝶を追いかける者、太鼓を叩く者、ラップを吹く者、サッカーを観る者、ホームズ並みにバイオリンを弾いた者、泳ぐ者など興味や関心の対象も様々です。それでも、患者様の生活や人生がより良いものであってほしい、そのために行えることをしたい、と思う気持ちは皆一緒です。

ですから、様々な状況に対処するときにも、常にその方の人生が全体として、ご本人にとつてより良きものであるように考えて判断しています。このため、一見理不尽に見えるようなことでも、それなりの理由があることが、ままあります。ですので何か腑に落ちないことがありましたら、なぜなのかを問うていただいで構いません。

皆さんの幸福は我々と皆さんの共同作業で達成できるものです。そのため一緒に進んでいきたいと考えています。疑問点は遠慮なく問うていただきながら、一緒に幸福を求めて進んで行きたいと思えます。

法人委員会紹介

広報委員会

当法人の委員会活動の一つに広報委員会があります。

広報誌やホームページなどを通して、当法人についての情報発信を行うのが主な役割になります。

具体的には毎月1回発行している広報誌「おあしす（本冊子）」のページ編集作業・原稿作成者への記事依頼などを担当します。読者の興味を引く記事作成を心掛けて作成しております。

コロナ前と比較して、イベント・研修を対面で行うことが難しくなってきました。感染対策を十分に講じて行ったイベント事などを他の委員会も検討をしておりますので、報告の記事なども今後載せることが出来るかと思えます。

病院ホームページを通じて情報発信を行うことも役割の一つとなっております。インターネットも十分に普及し、スマートフォンで色々と必要な情報を検索できるようになった今、ホームページか

らの情報発信の重要性を改めて感じております。いろいろな人の少しでもお役に立てるような情報、お知らせをご案内出来るように日々見直しをしております。お気づきの点がございましたら、お気軽にご意見を頂きますと幸いです。病院のパンフレット作成も活動内容に含まれます。職員から「病院の名刺代わりになるような魅力的なパンフレットを作ってください」と依頼を受けたので、身の引き締まる思いでいっぱいです。

法人内外の色々な人の意見・考えを参考にしながら作成を進めていければと考えております。



令和3年度 目標管理発表会

最優秀賞

- 科学的介護LIFEの「自立支援促進加算」「科学的介護推進体制加算」に対する評価・支援計画書を期限内にデータ入力し、安定的に加算が取得できる
飯野 葉子 (峽西老健)

優秀賞

- どこでも嚥下食食べたいじゃん
中嶋千里、渡辺佳代 (栄養G)

敢闘賞

- クライシスプランの充実をはかり、外来など退院後の精神科リハビリに活かせる
石川 大典 (A病棟)
- 移乗・食事介助の実践・応用的な勉強会
内藤修一郎 (C病棟)
- 1. 病棟看護師と共にリハビリに繋がる風土と仕組み作りを行う
2. 急性期病棟で退院後の暮らしを意識できる新たなリハビリ活動を行う
清水 悠司 (OT・PT G)

殊勲賞

- チームアプローチによる自主訓練の導入
堀内沙織、槇 美穂 (峽西老健)
- 外来看護師全体の質の向上を目指す
石川 純子 (外来G)
- チェックシートを作成し、病棟スタッフを対象とした行動制限に関わる勉強会を毎月開催することでスタッフの知識と意識の向上を目指す
浅野 一郎 (A病棟)

技能賞

- 既卒者の入職にあたり、リスタート病棟に沿ったガイドラインや、技術、知識のチェックリストを作成し、安心して業務が遂行できるようサポート体制をつくっていく
深澤文江、樋口陽子 (Rs病棟)
- 職員、利用者ともに緊急時への備えが行える
森澤 千恵 (デイケアG)
- 清掃作業に持ち場制を導入する。また、独立して作業ができるように作業マニュアル等を作成する
和泉和仁、野中憲仁、坂本さやか (きづなG)

令和3年度 目標管理発表会

去る6月1日、「目標管理発表会」が行われました。南山会の目標管理発表会とは、職員一人一人が法人の事業計画や各部署の事業計画に沿い目標を立て「なりたい自分作り」「なりたい職場作り」に取り組み「目標管理活動」の成果を発表しあう場であります。今年度は法人各部署から昨年より4演題多い31演題が推薦され、その中から厳正なる審査を経て11演題が選ばれ、成果を発表しました。

発表の持ち時間は1演題につき8分。限られた時間の中で令和3年度中の取り組みのテーマ、過程、成果、考察、今後の方向性についてプレゼンテーションを行いました。緊張した面持ちで発表する者、話題のキャラクターを交えたスライドを作り聴衆を魅了する者、数人で一つの目標に挑みその連係プレーを発表の場でも表現する者など、発表者の表現も色とりどりではあるものの「自分が何を目指してきたか」「このような成果を残すことができた」と訴えるシーンでは共通して目は真剣

だったことが印象的でありました。審査員を代表し川崎理事長からは「いずれの演題も内容が高度であり審査が大変であった」とのコメントがありました。さらには「目標管理活動は患者さんのために取り組むにしても、自分のために取り組むにしても、目標を持つて取り組むことで、今年度の法人の事業計画である働き甲斐のある職場の創造につながるのので前向きに頑張ってください」というメッセージが寄せられました。

すでに令和4年度の目標管理活動はスタートしています。各職員はすでに「なりたい自分作り」「なりたい職場作り」に励んでいます。来年の今頃にはまた新たな成果が見られるのか、今から楽しみであります。



如春館作業療法室

如春館2階に新しい作業療法室ができました。新しい平行棒を購入し、歩行訓練などのリハビリも行っています。リスタート病棟にはグループが5つに分かれていて、毎月各グループが活動を行っています。活動の内容として、患者様からの希望を聞き、簡単調理を行い、好きなものを食べる機会にもなっています。静かな環境で音楽を聴いたり、のんびり過ごす事が出来る場になりました。



「私の作品に二人でもメッセージをくれる人がいてよかった」と嬉しそうに話す方もいました。涙を流しながら塗り絵に見入っている方もいました。今回のできること展に作品を出すか迷い、応募されなかった方から「こんな和やかな会なら作品を出して、皆に見てもらえばよかった」との感想も寄せられました。次の機会には勇気を出して作品を出すとの事です。この会がきっかけとなるのは、とてもうれしです。

OT・PT だより

私のできることで展

今年度初めてのレク行事委員会の病院行事は、「私のできることで展」でした。5月26日に行われたこの行事は、入院患者様、リハビリテーションセンター利用者様、そして法人の職員から手作りの作品を募集しました。「塗り絵」「絵画」「折り紙」「書道作品」「編み物」「織物」「写真」「クラフト作品」などの多くの作品が集まり、楽山館OTホールに展示されました。作品を見に来てくれた方の多くが、一つ一つの作品を丁寧にみて、メッセージを受け取った方の中には「私の作品に二人でもメッセージをくれる人がいてよかった」と嬉しそうに話す方もいました。涙を流しながら塗り絵に見入っている方もいました。今回のできること展に作品を出すか迷い、応募されなかった方から「こんな和やかな会なら作品を出して、皆に見てもらえばよかった」との感想も寄せられました。次の機会には勇気を出して作品を出すとの事です。この会がきっかけとなるのは、とてもうれしです。



精神科

デイケアだより

Q & A

Q 精神科リハビリに興味があるのですが、デイケアについて簡単に知ることはできるのでしょうか？

A 1つ目は当院のホームページや広報誌を見ることです。ホームページには理念や目的が掲載されています。広報誌には毎月1つですがプログラム内容が紹介されています。2つ目は実際に見学することです。見学するには主治医との相談が必要です。日程を調整し、30分から1時間ほどお時間を頂いて、案内や見学の経緯や利用を想定した際の目的の話をしていきます。上記の方法以外にも知る方法はあると思いますが、それぞれのデイケアによって理念やプログラムが違ったりするので、興味を持ったところのホームページを見たり実際に見学することが一番理解を深められるかもしれません。

プログラム紹介

生活充実型・目標志向型・復職準備型プログラム
「個別活動・個別課題」

【活動曜日】 曜日は問わず、あらかじめ決めたスケジュールに沿って
【活動場所】 所属するグループのホームルーム・ミーティングルームなど
【活動内容】 リハビリテーションセンター(デイケア)に行く、「集団活動に必ず参加しなければならぬ」という噂があると聞きます。これは事実とやや異なります。診療報酬基準では確かに「(デイケアは)プログラムに従ってグループごとに治療をするもの」とあり、当院でもグループによる活動をプログラム表として提示しています。しかし基準をさらに見ると、「一定の要件を満たすこと」「参加者の個別のプログラムを実施することができ」とも書かれております。その要件は端的に言つと「計画と評価が適切になされていること」です。活動の目的、予定、効果評価を行うこととによって、個別活動を取り入れることができます。当院でも個別活動・課題に取り組んでいる方がいます。再発予防のため、体力作りのため、関心や生活領域を広げるため、認知機能の高めるため、活動と休息のバランスを整えるためなどを目的とした各種活動を利用者と相談し、計画的に実施しております。

興味のある方、見学や利用をお考えの方は、スタッフまで気軽にご相談ください。 ☎055-282-2151

*ホームページをぜひ、ご覧ください。

関西病院 リハビリのご案内 検索

ろうけんTimes

老健委員会
紹介

高齢者虐待検討委員会紹介

虐待とは、身体的、心理的、経済的、性的、ネグレクトがあり、近年養護者からの虐待のニュースも少なくありません。

高齢者虐待検討委員会では、高齢者が他者からの不適切な扱いにより、権利利益を侵害されている状態が無いよう日々のケアについて検討しています。

悪気が無いからと言って相手を傷つけていい事ではありません。命に関わる重篤なものかどうかに関わらず、第三者から見て虐待に該当する行為であれば早期に対応を行い防止に努めなければなりません。

そのため介護の知識や技術を学び、周知・実践する必要があります。認知症等の病気により自分自身の意思を主張できない利用者の声なき声を聴き、その尊厳を護ることが私たちの努めです。

今日の活動記録

通所
リハビリ

老健3Fの屋上農園では、夏野菜の苗を買いに行き、みんなで植えました。



調理グループ



『たこ焼き』を作りました!!
みなさん野菜など細かく切る手際がいいです! たこ焼焼くの上手すぎます!!
みんなで美味しく食べました!



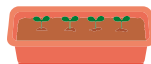
一般棟

美味しいおやつをみんなで食べました!

認知症
専門棟



プランターに種をまきました!
何が育つか楽しみです!!



* 峡西老健もホームページがリニューアルされました。

峡西老健 検索



峡西老健の理念

優 優しさ

友 友愛

結 人と人

～あなたに優しく、あなたを想い、あなたと結ぶ～

新入社員紹介

牧野 香織

- 所属：リスタート病棟 ▪ 職種：看護師
- ◆ 趣味…体を動かすこと
- ◆ 好きな食べ物…焼き鳥、マカロン、シュークリーム
- ◆ 抱負…新たな環境・新たな分野で自分らしく笑顔で頑張ります。

齊藤 雅子

- 所属：リスタート病棟 ▪ 職種：看護師
- ◆ 出身地…山梨県北杜市
- ◆ 好きな食べ物…チョコレート
- ◆ 好きな色…黄色

入倉 一美

- 所属：外来 ▪ 職種：看護師
- ◆ 趣味…野菜作り
- ◆ 好きな場所…田舎
- ◆ 好きな有名人…中村七之助

高野恵利那

- 所属：クレル病棟 ▪ 職種：看護師
- ◆ 趣味…お菓子作り、スポーツ
- ◆ 好きな食べ物…フルーツ、スイーツ
- ◆ 好きな色…エメラルドグリーン

相川なつき

- 所属：法人企画部戦略・人事 ▪ 職種：事務員
- ◆ 出身地…山梨県
- ◆ 好きな色…黄色
- ◆ 好きな食べ物…鶏の唐揚げ

小林 一美

- 所属：事務 ▪ 職種：事務員
- ◆ 好きな食べ物…甘いもの
- ◆ 趣味…パン屋さん巡り
- ◆ 好きな色…黄色

田島 彰子

- 所属：ブリエ病棟 ▪ 職種：看護師
- ◆ 趣味…犬と旅行
- ◆ 好きな食べ物…冷麺
- ◆ 好きな場所…動物園

丹澤 恵理

- 所属：老健デイケア ▪ 職種：介護士
- ◆ 好きな言葉…ありがとう
- ◆ 好きな色…オレンジ色
- ◆ 趣味…ハンドメイド

「患者と医療者のパートナーシップ」指針

■基本方針

当院は最適な医療を提供すると同時に、患者様やご家族の医療や療養に対する希望・自己決定権を尊重して、患者・医療者のパートナーシップを大切にします。

■具体的対応と要望を反映するしくみ

- ・入院時診療計画を説明し、同意を得た上で文書を提供する。(医局・看護部)
- ・月ごとの総合診療計画実施書を説明し、同意を得た上で文書を提供する。(作業療法室)
- ・カンファレンスへの家族参加の呼びかけ。
- ・在宅に向けた医療スタッフの訪問と療養環境整備目的の相談を受ける。(訪問看護室)
- ・ソーシャル・スキル向上目的の訓練計画の立案へ、患者・家族の参加の呼びかけ。(臨床心理室・デイケア室)
- ・アンケート調査を通じて、要望事項の確認と対応の公開をする。(事務部)
- ・「ご意見箱」により病院管理者へ意見が届き、対応内容を院内に公開する。(接遇委員会)
- ・「家族教室」を定期的に開催し、必要な情報の提供と相談に応じる。(医療相談室)

■患者 - 医療者のパートナーシップを継続的検討

- ・指摘された問題や要望については、定期的な検討を行なっています。

趣味と言えないが、草花や生き物を見ながら散歩するのが好きだ。

小学生の頃は、帰り道でランドセルを下ろし、絵の具のバケツにヤゴやオタマジャクシ、小魚やドジョウを捕まえて帰った。中でも忘れられないのは、父とカゴいっぱい捕まえたセミ。一匹ずつ数えながら空へ放った数は30匹を超えた。セミの大音量と母に怒られたことは今でも記憶に残っている。

そんな生き物好きな父と最後に一緒に見たのは蛍だ。足腰が弱り、さらに認知症で思うように進んでくれない父。



足場の悪い暗い坂道を懐中電灯で照らし、転倒しないように家族みんなで支えながら歩いた。暗闇に光る小さな蛍を嬉しそうに目で追っていた。

その後、父は施設に入ったが、我が家には毎年ツバメがやってくるようになった。糞には悩まされるが、日々の成長が楽しみだ。懸命な生き物たちの姿を見ていると、とても励まされる。

峡西病院・老健の施設内でも綺麗な花やメダカたちが癒しを与えてくれる。いつもお世話をしてくださっているみなさん、ありがとうございます。

万華鏡

「私の仕事は、試行錯誤を徹底的に肯定することです。」

アール・ブリュットと呼ばれるものがある。美術教育訓練を受けていない者が制作した作品を指すものであり、加工されていない「生(き)の芸術」とされる。日本では、障害者芸術活動の発展とともに、広く知れ渡った。ある障害者芸術の作品展に足を運んだ時に、一つの貴重な出会いがあった。その方は自らも美術作品を制作する一方で、各所の障害福祉サービス事業所で利用者の作品

制作を支援している。冒頭の言葉は、「その活動で、大事にしていることは何か」を尋ねた時のものである。制作過程で、どのように作れば美しく見えるか、どうすれば自己を表現できるか等、あれこれと助言しない。そうした助言が加工であり、その人らしさが失われる。やるべきことは、悩むことに徹底的に伴走することだという。私は、この語りに日々の実践を重ねながら、耳を傾けていたことを今でもはっきりと記憶している。

私は役職者になった。役職者に求められる資質や役割とは何だろうと常に考える。そこで浮かんでくるのは、「試行錯誤を徹底的に肯定する姿勢」である。しかしながら、ともに働く仲間にも「あれこれと言いつかせている自分」がいることに気づ

く。実に、「言うは易く行うは難し」である。助言に救われることは往々にしてある。解決してもらおう方が楽でもある。しかし、それは人材育成の観点で個人や集団の成長につながるという課題とぶつかる。悩むというのは苦しいものであるが、実は成長のエネルギーを内包しているものでもある。試行錯誤の結果、自分の考えや答えを導き出したことは自信の獲得や達成体験になり得るというのが、私自身の経験値である。ともに働く仲間のやりがいや成功体験を見据え、試行錯誤に伴走することが、今の私に課せられた役割なのかもしれない。私の試行錯誤は、これからも続く。

リハビリテーションセンターG

中村 穰

こちら編集室

「史上最年長でダービー制覇」「日本ダービー最多勝記録更新」今年の日本ダービー後に報道された内容の一部です。平成の競馬ブームから常に第一線で活躍を続けている武豊騎手に対しての記事でした。そんな彼も50代を迎えているとのこと。50代になっても第一線で活躍しているというのは、想像もつかない努力をしているのだらうな、と思います。

キングカズこと三浦知良選手。彼もまだまだ現役を続けている50代のサッカー選手。リーグが開始された時に、ピッチに立ちプレーしていたのを、TV越しに見ていました。我々が見えないところでの彼の努力も、信じられないものなのだろうと思います。

勝負の世界に身を置くことが一般人からしたら、そもそも凄いことなのですが、何十年も現役で、しかも、一線で活躍し続けているということで余計に凄いつて感じます。常に向上心をもって取り組んでいるんだらうと思います。

何事にも常に向上心をもって、昨日より今日、今日より明日って歩みは遅くても日々どんな分野でも良いので成長し続けられる自分でいたいな、と感じました。

(たまや)

今月の予定 7月

9日
外来ケアプロセス会議

14日
クリニカルパス委員会
治療プログラム委員会

26日
高齢者プロジェクト

今月の一枚



ペチュニア
梅雨入り前の一枚です

おあしす広場

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

ひんやりとあじさいの杜光差す 石坂 克巳

朝六時目覚まし時計あじさいや 今福 和人

時間とはたやすく過ぎず苦悩の時を経て又全て帰り身 大森真知子

あじさいやカップルの背の皆優し カナメ

海開き海なし県の憧れよ 恵 風

紫陽花や陽に温められつぼみ花 阪本みずほ

鐘の音やあじさい包む法の山 塚原 光明

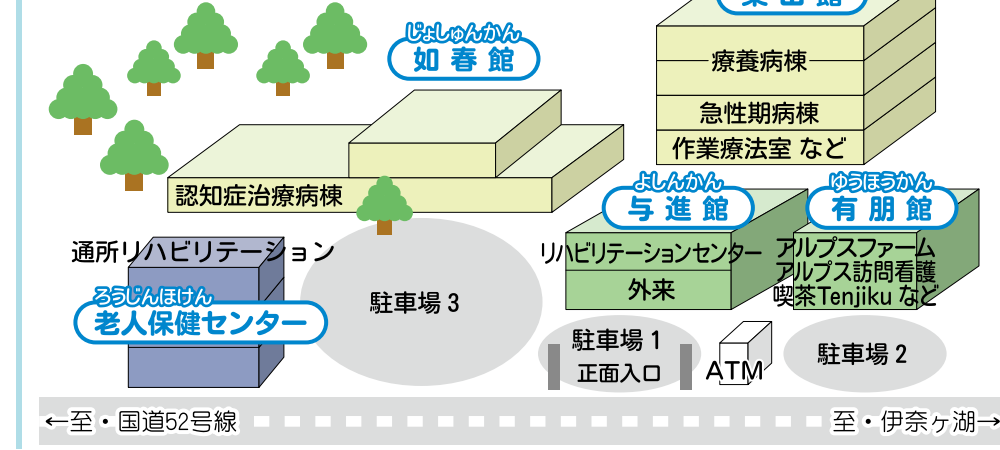
あじさいの花に誘われ墓参り 保坂五十鈴

夏休み祭りの日には浴衣着て 渡辺 あき

慣れれば何もかもがうまくいくね 渡辺奈美子

※掲載は五十音順です。

施設案内 ※敷地内全面禁煙です



交通案内

- JR中央線
甲府駅より車で40分
- JR身延線
東花輪駅より車で15分
- 中央高速
甲府昭和ICより車で30分
- 中部横断道
南アルプスICより車で5分
- 山交バス
甲府-南アルプス市甲西支所行き (十五所経由) 鵜沢営業所行き (西野経由) 鵜沢営業所行き 小笠原下仲町バス停徒歩5分